

政策評価国際シンポジウムの開催案内

21世紀における政策評価の重要性と課題 —我が国における政策評価の発展のために—



～「政策評価」は、国民生活に幅広く関わる政策が国民のためにきちんと役立っているのか、などについて明らかにするものです。

総務省では、制度の充実を目指すと共に、「政策評価」の役割と成果を広く国民の皆様にお知らせし、より身近に感じていただくために、政策評価国際シンポジウムを開催します。～

国際シンポジウムでは、国内外の著名な研究者、我が国を代表する企業経営者の方々に、日本の評価制度が取り組むべき課題と方向性について、パネルディスカッションで語っていただきます。

○日時：平成18年6月25日（日）10：00～15：10（9：20開場・受付開始）

○場所：早稲田大学小野記念講堂（地図裏面参照）
＜西早稲田キャンパス（東京都新宿区西早稲田 1-6-1）：小野梓記念館地下2階＞

○プログラム：

■基調講演 村松 岐夫 氏（学習院大学法学部教授）

■特別講演 コリン・タルボット 氏（マンチェスター大学教授）
スティーブン・ケルマン 氏（ハーバード大学教授）

※ 英語、日本語2チャンネルの同時通訳をご用意します。

■パネルディスカッション

＜パネリスト＞ 丹羽 宇一郎 氏（政策評価・独立行政法人評価委員会委員長、伊藤忠商事株式会社取締役会長）

かねもと よし つぐ 氏（政策評価・独立行政法人評価委員会政策評価分科会長、東京大学大学院経済学研究科・公共政策大学院教授）

コリン・タルボット 氏

スティーブン・ケルマン 氏

＜モデレータ＞ 堀江 正弘 氏（総務省総務審議官）

【申込方法】

参加御希望の方は、平成18年6月12日（月）までに、裏面「参加登録様式」により、下記申込先まで、**メール又はFAX**による登録をお願いします。会場の都合により、定員は先着240名様までとさせていただきます（登録制）。なお、参加は**無料**です。

＜申込先＞〒100-8926 東京都千代田区霞が関2-1-2 中央合同庁舎第2号館
総務省行政評価局政策評価官室（国際シンポジウム担当）

【TEL：03-5253-5428（直通）、FAX：03-5253-5464、e-mail：kenshu@soumu.go.jp】

外国研究者のプロフィール

Colin Talbot (英国 マンチェスター大学教授)

<専門分野> 行政サービス、行政改革

<略 歴> 公的部門での業務経験があり、評価はもちろんエージェンシーも含め現代行政の動きについて精通。
また、広範囲にわたる公的国際機関における活動実績があり、カナダ、日本、香港等 20 か国以上の機関で助言や講演、研究活動を幅広く実施

Steven Kelman (米国 ハーバード大学教授)

<専門分野> 政府調達プロセス、政策策定プロセス、政府機関マネージメントの改善

<略 歴> 1993 年から 1997 年にかけて OMB の連邦調達政策局にアドミニストレーターとして在籍。全米行政学会 (NAPA) のフェロー。同大学ケネディ・スクールでは「公的機関の戦略マネージメント」を担当。日本の行政制度等にも精通しており、2004 年早稲田大学で国際シンポジウムを開催した際、海外招聘者として来日

会場案内



- 東京メトロ東西線早稲田駅より徒歩8分
- 都電荒川線早稲田駅徒歩5分
- 都バス 高田馬場駅～早大正門
渋谷駅～早大正門

※ 駐車場のご用意はございません。公共交通機関をご利用ください。

参加登録様式

総務省行政評価局政策評価官室 宛

(送付先メールアドレス: kenshu@soumu.go.jp、F A X No. : 03-5253-5464)

政策評価国際シンポジウム(6/25(日))参加登録者氏名等

所属・役職等	
ふりがな氏名	
連絡先 (住所、TEL、メールアドレス)	